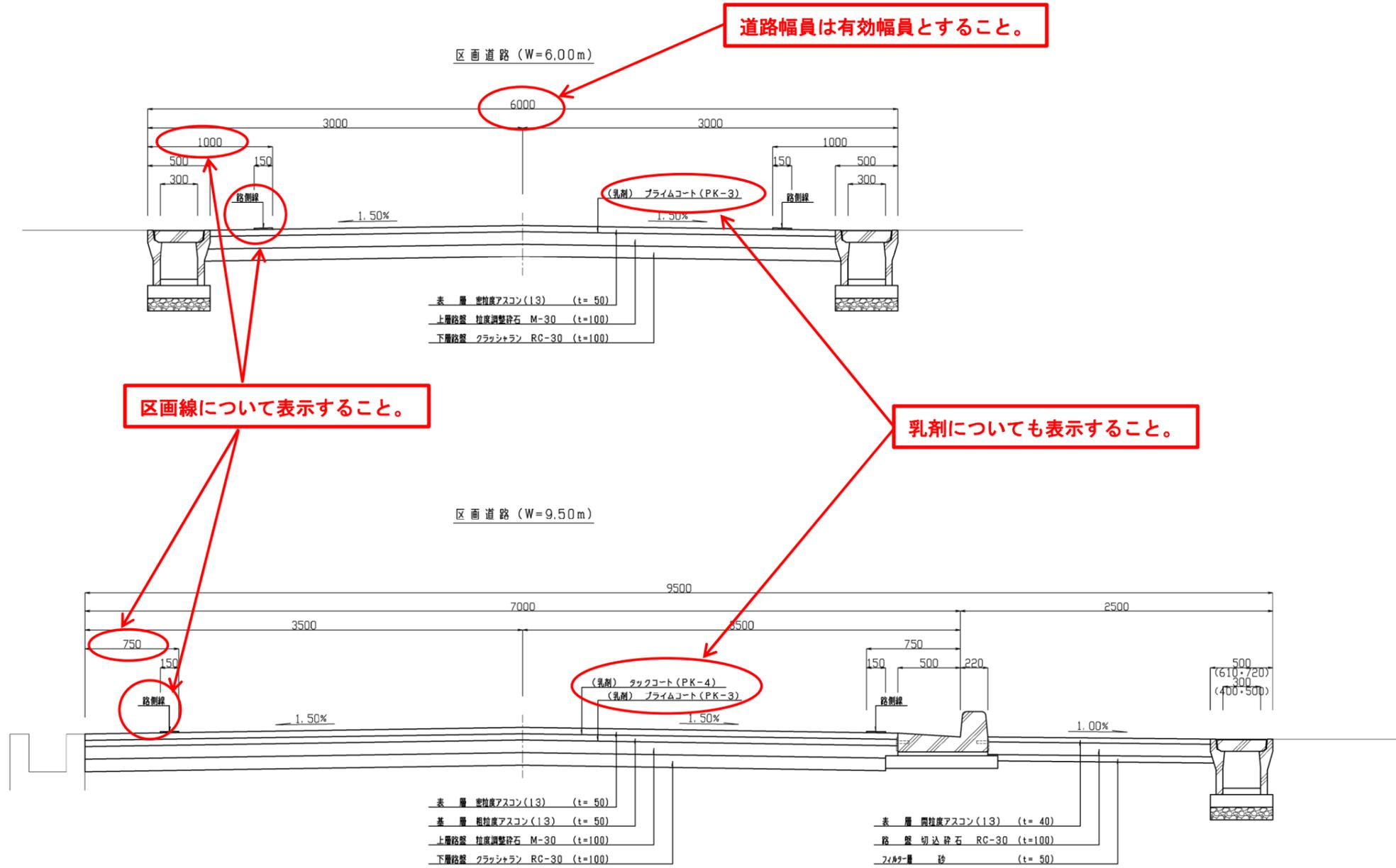


道路標準断面図

S=1:20

※公共施設図面のため施設管理者(路政課)と十分協議し作成すること。



区画線について表示すること。

道路幅員は有効幅員とすること。

乳剤についても表示すること。

舗装構成は、CBR試験により決定する旨を明記すること。

区画道路及び既存道路の拡幅箇所の標準断面図を表示すること。なお、区画道路で複数の断面構成(ガードレール施設帯を設ける場合など)がある場合は、その断面毎に表示すること。

アスファルト舗装断面構成について [断面計画 CBR=6]
 設計CBR試験を実施し、舗装設計便覧(交通量区分N2適合)に基づき施工すること。
 路床改良を行う場合は事前に協議し確認を行うこと。
 路盤部は現場密度試験、表層部は切取供試体密度試験を実施すること。
 [各試験結果については品質管理として報告すること。]

事業名	〇〇〇〇事業
事業場所	大津市〇〇〇一丁目
事業者	〇〇株式会社
設計者	〇〇株式会社 大津 太郎
製図年月日	令和〇年〇月〇日
製図者	〇〇
図名	道路標準断面図
図番	7